

自治を回復し、
まち・むらの課題を、
まち・むらの力で解決するために

- 協働から総働・小規模多機能自治へ -

IIHOE[人と組織と地球のための国際研究所]

代表者 兼 ソシオ・マネジメント編集発行人 川北 秀人

<https://blog.canpan.info/iihoe/>

Proud to be a partner of the changes you make.

Inspiring Social Innovations since 1994.

冒頭に、お詫びとお願い

- 本来なら、数時間かかるお話の要点を、いただいた時間内でお話しするため、かなり駆け足です。。
- 著作権の関係で、配布できない資料がございます。出典をお伝えしますので、のちほど検索を。
- 聞くだけ・記憶するのではなく、伝えて一緒に動くために、手帳・予定表にメモを。
- トルコ/シリアやアフガニスタン、パキスタンを支援する(特)JENにご寄付お願いします！同額を私も寄付します！
- 弊所刊行書籍販売中。今日だけ特別割引中！(お求めくださったみなさま、ありがとうございます！！)



IIHOEって？

- 組織目的：地球上のすべての生命にとって、
(1994年) 調和的で民主的な発展のために
- 社会事業家(課題・理想に挑むNPO・企業)の支援
 - 「NPOマネジメント」(99年-11年)、「ソシオ・マネジメント」
 - 育成・支援のための講座・研修
 - 地域で活動する団体のマネジメント研修(00年以降 年100件以上)
 - 行政と市民団体がいっしょに協働を学ぶ研修(年30区市)
 - 「ソシオ・マネジメント・スクール」6テーマで開講(15年-)
 - 調査・提言：「NPOの信頼性向上と助成の最適化」
「協働環境」「自治体の社会責任(LGSR)」
- ビジネスと市民生活を通じた環境・社会問題の解決
 - 企業の社会責任(CSR)の戦略デザイン・役員研修(年10社)
- 2020年代の地球への行動計画立案
- 専従2名(18年末まで在宅+育児短時間1名)、例年3200万円→3割減

地域づくりの現場から寄せられる声など

- なぜ難しくなった？ 今後？
- 関心・参加を高めるには？
- 負担集中や負担感の高まり。。
- 自治会と地域運営組織？
- スマホ・SNSの活用？
- 防災？
- 個人情報取り扱い？
- 若者の参加・参画・育成？
- ボランティアでは限界。。
- 空家・定住対策？
- 役員の固定化、担い手の育成。。
- 事業・組織の見直し？
- 外国人との交流・共生？

まちの力は、関係の密度がつくる

人口密度より人「交」密度！

元気な地域は、人数ではなく姿勢が違う

・町(区域)でも街(建物の集まり)でもなく、

「まち」:人與人との関係

イベントが足りなかった時代はイベントを、
支え合いが足りない時代は、支え合いを

・住み続ける地域の未来のために、本当に大切なことを実現できるように全力を尽くす。

出し惜しみしない、できないフリしない、あきらめない、

「誰かがどうにかしてくれる」なんて甘えない

自治とは、自分(たち)で決めて、
自分(たち)で担うこと。

日本の地域・住民には、担う力はある！
問題は、決める力の弱さ。。

理解して動くよう、決めるためには、
理解できる場・機会と、材料が不可欠！
手間も時間もかかるけれど、
世の中も地域も変われば、
これまでと違う判断と取り組みが不可欠。

「これから」は「これまで」の延長線上ではない

・「2つの高齢化」の深刻化

- ・人の高齢化は、第2幕に：人口減＋小家族化も進行
前期高齢者(=まちづくりの主演)減⇔(要介護度高い)85歳以上増
生産年齢人口：00年→40年で3割減⇔85歳以上：3倍増
単身世帯率：00年27%→20年35%→40年38%？
＋女性(特に30・40歳代)の就業率 大幅改善

- ・インフラ・ハコモノ更新の本格化→全部は不可能
法定耐用年数(50年)を経過するインフラの比率
橋 13年18%→23年43%→33年67%、トンネル20%→34%→50%
水道 66万km 法定40年経過12%⇔更新0.7%！「130年かかると想定」

- ・自治体は業務増⇔職員減
市区町村：05年→15年で歳出15%増・職員14%減＝負担29%増
→暮らし方も社会環境も変化してるのに、行政の仕事の仕方が、
進化なし：前例踏襲・国主導・高齢者の言いなりで済むはずない

介護ニーズは80歳代で急増する→高齢化「第2幕」へ

単位:千人	2005年	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年
65-69歳 要介護3以上 人口比/構成比	7,433 63 0.8%/ 4.8%	8,210 68 0.8%/ 4.1%	9,644 79 0.8%/ 4.1%	8,075 74 0.9%/ 3.2%	7,163 66 0.9%/ 2.5%	7,467 68 0.9%/ 2.4%
70-74歳 要介護3以上 人口比/構成比	6,637 122 1.8%/ 9.4%	6,963 121 1.7%/ 7.3%	7,696 128 1.7%/ 6.6%	9,012 168 1.9%/ 7.3%	7,808 145 1.9%/ 5.5%	6,808 145 1.9%/ 4.4%
75-79歳 要介護3以上 人口比/構成比	5,263 199 3.8%/15.3%	5,941 226 3.8%/13.6%	6,277 220 3.5%/11.3%	6,931 243 3.5%/10.6%	8,492 298 3.5%/11.2%	7,196 252 3.5%/ 8.7%
80-84歳 要介護3以上 人口比/構成比	3,412 274 8.0%/21.0%	4,336 351 8.1%/21.1%	4,961 386 7.8%/19.8%	5,297 400 7.5%/17.4%	6,105 461 7.5%/17.3%	7,382 557 7.5%/19.2%
85-89歳 要介護3以上 人口比/構成比	1,849 297 16.1%/22.9%	2,433 407 16.7%/24.5%	3,117 500 16.1%/25.7%	3,670 579 15.8%/25.3%	4,081 644 15.8%/24.3%	4,672 737 15.8%/25.4%
90歳以上 要介護3以上 人口比/構成比	1,077 345 32.0%/26.5%	1,362 487 35.8%/29.3%	1,770 634 35.8%/32.6%	2,351 828 35.2%/36.1%	3,121 1,042 35.2%/39.1%	3,634 1,161 35.2%/40.0%
計 要介護3以上	25,672 1,300	29,246 1,661	33,465 1,946	35,336 2,291	36,771 2,655	37,160 2,903
85歳以上 要介護3以上 人口比/構成比	2,927 643 22.0%/49.4%	3,795 895 23.6%/53.9%	4,887 1,134 23.2%/58.3%	6,021 1,407 23.4%/61.6%	7,203 1,686 23.4%/63.5%	8,306 1,899 22.9%/65.4%

2020年の日本が「100人の自治会」だったら？

	2000年	2010年	2020年	2030年	2040年
あなたの年齢					
計	101	102	100	94	88
0-14歳	15	13	12	10	9
15-64歳	68	65	58	55	47
65歳以上	17	23	28	29	31
65-74歳	10	12	14	11	13
75歳以上	7	11	14	18	18
85歳以上	2	3	5	7	8
世帯数 (うち独居) 世帯あたり	37 (10) 2.70	41 (13) 2.46	44 (16) 2.26	43 (17) 2.17	42 (17) 2.10

2020年の高知市が「100人の自治会」だったら？

	2000年	2010年	2020年	2030年	2040年
あなたの年齢					
計	107	105	100		
0-14歳	15	14	12		
15-64歳	71	65	56		
65歳以上	20	24	29		
65-74歳	11	12	14		
75歳以上	8	13	15		
85歳以上	2	4	6		
一般世帯数 (うち独居) 世帯あたり	45 (16) 2.40	46 (17) 2.28	47 (20) 2.12		

残存率 全国との差	0-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49
男 95年→00年	-1.9%	+0.9%	+2.5%	-8.3%	+9.1%	+4.9%	+1.7%	+2.0%	+1.4%	+1.0%
男 00年→05年	-0.5%	+1.3%	+3.3%	-10.7%	+4.4%	+0.3%	+1.9%	+0.6%	+0.5%	-0.6%
男 05年→10年	-2.1%	-1.6%	+0.9%	-19.9%	-4.8%	-3.3%	-2.8%	-3.7%	-2.1%	-1.5%
男 10年→15年	-1.8%	-0.7%	-0.9%	-15.2%	+1.1%	+1.7%	+0.3%	+0.8%	+0.9%	+1.4%
男 15年→20年	-3.5%	-3.3%	-0.2%	-16.5%	-7.7%	-2.2%	-0.6%	-1.8%	-0.0%	-1.3%
男 25年間 平均	-2.0%	-0.7%	+1.1%	-14.1%	+0.4%	+0.3%	+0.1%	-0.4%	+0.1%	-0.2%
女 95年→00年	+1.0%	+1.1%	+8.0%	+0.0%	+1.1%	+0.4%	+0.6%	+1.1%	+0.7%	+0.2%
女 00年→05年	-0.8%	+1.3%	+9.1%	-1.4%	-0.5%	+0.8%	+0.2%	+0.8%	+0.2%	-0.7%
女 05年→10年	-3.3%	-0.6%	+6.2%	-12.2%	-8.4%	-5.0%	-3.4%	-2.0%	-2.0%	-2.0%
女 10年→15年	-0.6%	+0.1%	+4.6%	-11.8%	-3.6%	-1.4%	-0.6%	+0.8%	+0.5%	+0.2%
女 15年→20年	-4.0%	-3.2%	+1.6%	-15.8%	-9.5%	-3.1%	-3.2%	-2.0%	-1.4%	-0.2%
女 25年間 平均	-1.6%	-0.3%	+5.9%	-8.2%	-4.2%	-1.7%	-1.3%	-0.3%	-0.4%	-0.5%
5年後「残存率」	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-84	85-89	90-94	95-99
男 95年→00年	+1.5%	+2.9%	+2.2%	+1.0%	+1.4%	+3.3%	-0.4%			
男 00年→05年	-0.0%	-0.0%	-0.8%	-0.7%	+0.1%	+2.0%	+0.1%	+0.5%	+4.7%	+3.2%
男 05年→10年	-2.2%	-1.3%	-1.6%	-1.6%	-1.9%	-0.6%	-1.7%	-1.1%	+0.2%	-0.3%
男 10年→15年	-0.3%	+0.1%	-0.2%	-0.2%	+0.3%	+1.4%	+0.8%	+1.7%	+1.4%	+1.3%
男 15年→20年	-0.8%	-0.9%	-1.5%	-1.0%	-0.1%	+0.9%	-0.1%	+1.1%	+1.2%	+0.3%
男 25年間 平均	-0.4%	+0.1%	-0.4%	-0.5%	-0.0%	+1.4%	-0.2%	+0.6%	+1.9%	+1.2%
女 95年→00年	+0.9%	+2.0%	+1.2%	+1.2%	-0.8%	+0.7%	+2.0%			
女 00年→05年	+0.3%	+0.1%	-0.3%	+0.5%	+1.3%	+2.7%	+3.5%	+3.5%	+2.7%	+4.5%
女 05年→10年	-2.2%	-1.5%	-1.3%	-0.9%	-1.0%	+0.3%	+1.8%	+1.9%	+2.6%	+3.8%
女 10年→15年	-0.0%	-0.1%	-0.8%	-0.6%	-0.1%	+1.8%	+2.6%	+2.5%	+1.4%	+1.9%
女 15年→20年	-1.1%	-0.7%	+0.0%	-0.1%	+0.8%	+1.5%	+1.6%	+2.2%	+2.4%	+5.5%
女 25年間 平均	-0.4%	-0.0%	-0.2%	+0.0%	+0.0%	+1.4%	+2.3%	+2.5%	+2.3%	+3.9%

2010年→2020年の30-40歳台の「残存率」(全国平均 -1.9%)

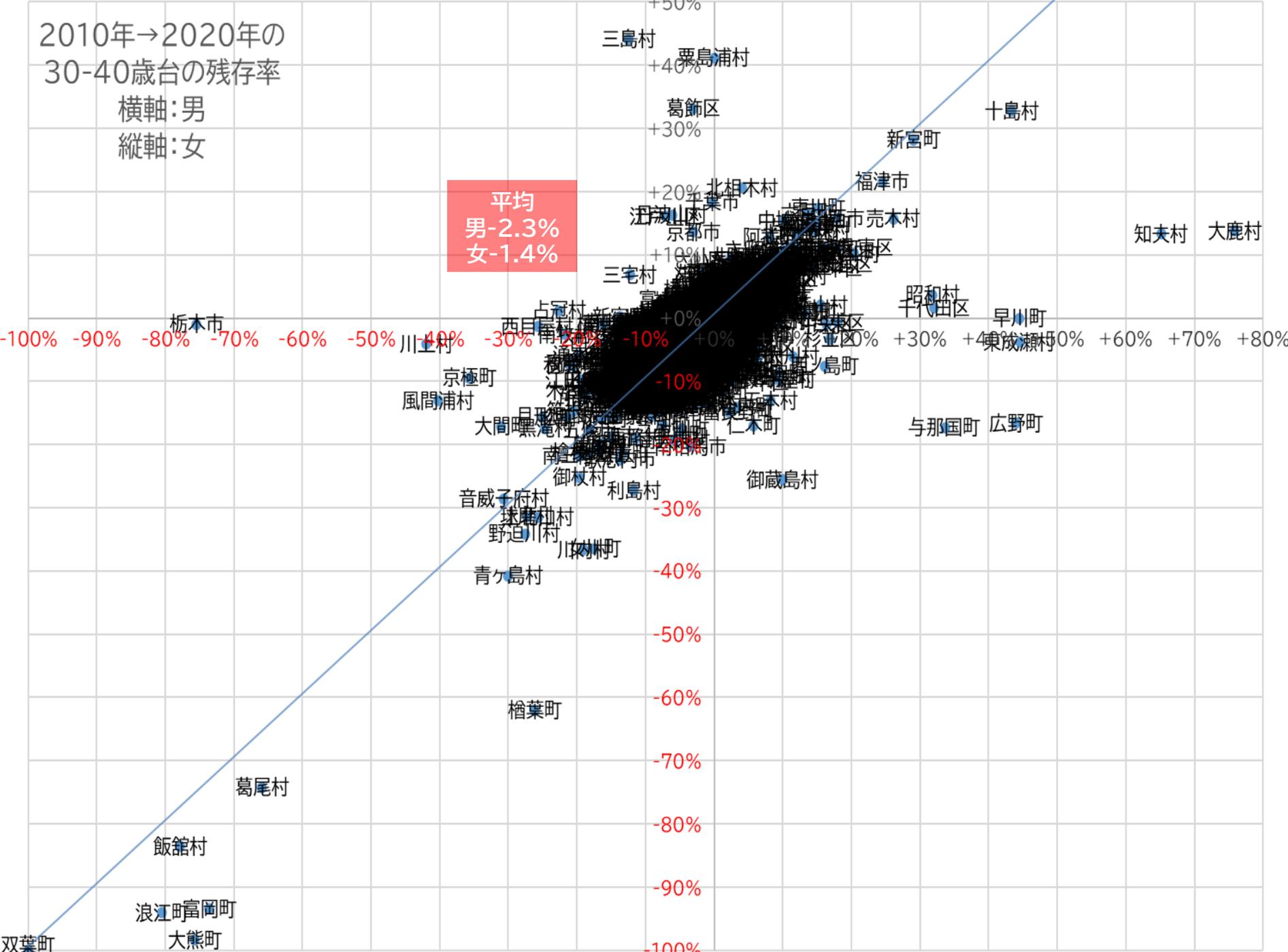
+46.1%	大鹿村	+9.2%	大阪市天王寺区	+6.4%	江北町	+4.7%	新地町	+3.7%	木城町
+39.1%	十島村	+9.2%	宜野座村	+6.3%	北川村	+4.6%	川場村	+3.7%	八潮市
+38.6%	知夫村	+9.2%	一宮町	+6.2%	三郷市	+4.5%	亙理町	+3.6%	香美市
+32.6%	千代田区	+9.2%	西興部村	+6.2%	日之影町	+4.5%	御代田町	+3.6%	千葉市緑区
+28.6%	新宮町	+9.1%	原村	+6.1%	朝日町	+4.5%	総社市	+3.6%	三川町
+27.5%	早川町	+9.1%	日高町	+6.0%	山中湖村	+4.5%	山形村	+3.6%	日の出町
+23.0%	福津市	+8.9%	合志市	+6.0%	さいたま市西区	+4.5%	那珂市	+3.5%	丹波山村
+22.1%	東成瀬村	+8.9%	七飯町	+5.9%	豊丘村	+4.4%	出雲市	+3.5%	精華町
+20.6%	売木村	+8.8%	須恵町	+5.9%	麻績村	+4.4%	幕別町	+3.5%	基山町
+18.2%	台東区	+8.8%	産山村	+5.9%	大玉村	+4.4%	神津島村	+3.4%	青木村
+18.1%	昭和村	+8.6%	始良市	+5.9%	常滑市	+4.4%	京都市上京区	+3.4%	豊後高田市
+16.8%	印西市	+8.4%	京都市中京区	+5.9%	うるま市	+4.4%	滝沢村	+3.4%	伯耆町
+16.3%	東川町	+8.2%	綾町	+5.8%	吉川市	+4.4%	水上村	+3.3%	西原村
+16.2%	中央区	+8.2%	港区	+5.8%	与論町	+4.4%	江東区	+3.3%	行橋市
+15.6%	大和町	+8.0%	浜松市浜北区	+5.7%	東栄町	+4.4%	西ノ島町	+3.3%	大阪市福島区
+15.4%	広野町	+8.0%	大津町	+5.7%	横浜市中区	+4.4%	仙台市青葉区	+3.2%	太宰府市
+15.2%	杉並区	+7.9%	開成町	+5.7%	筑前町	+4.3%	王寺町	+3.1%	茅ヶ崎市
+15.0%	六戸町	+7.7%	富谷町	+5.7%	今帰仁村	+4.3%	三股町	+3.1%	守谷市
+15.0%	八重瀬町	+7.5%	読谷村	+5.6%	おいらせ町	+4.3%	鳥栖市	+3.1%	利府町
+14.4%	名古屋市東区	+7.5%	北杜市	+5.6%	守山市	+4.2%	宮古島市	+3.0%	木島平村
+14.3%	南城市	+7.4%	恩納村	+5.6%	久米南町	+4.2%	西粟倉村	+3.0%	有田川町
+14.2%	大宜味村	+7.4%	島本町	+5.5%	四街道市	+4.1%	みやき町	+3.0%	赤磐市
+13.8%	与那原町	+7.4%	与那国町	+5.5%	小布施町	+4.0%	岩出市	+3.0%	菰野町
+13.4%	東神楽町	+7.3%	上富田町	+5.5%	東串良町	+4.0%	袖ヶ浦市	+3.0%	南房総市
+13.4%	海士町	+7.2%	木津川市	+5.4%	小郡市	+4.0%	紫波町	+2.9%	湯川村
+12.8%	中城村	+7.2%	東御市	+5.4%	御宿町	+3.9%	印南町	+2.9%	大川村
+12.7%	大衡村	+7.1%	三島村	+5.4%	糸島市	+3.9%	廿日市市	+2.9%	芸西村
+12.6%	北中城村	+7.1%	久山町	+5.3%	つくばみらい市	+3.9%	南箕輪村	+2.9%	土佐町
+12.5%	粟島浦村	+7.0%	二セコ町	+5.3%	大阪市阿倍野区	+3.9%	藤枝市	+2.9%	水巻町
+12.1%	北相木村	+7.0%	名取市	+5.3%	大磯町	+3.9%	江別市	+2.9%	札幌市北区
+11.5%	流山市	+7.0%	滑川町	+5.2%	大村市	+3.8%	中川村	+2.9%	恵庭市
+11.2%	京田辺市	+7.0%	美里町	+5.1%	大山崎町	+3.8%	神戸市中央区	+2.8%	新潟市秋葉区
+11.2%	広島市中区	+7.0%	さいたま市浦和	+5.0%	宮代町	+3.8%	龍郷町	+2.8%	丸亀市
+10.9%	さいたま市緑区	+7.0%	鶴居村	+5.0%	ふじみ野市	+3.8%	広島市南区	+2.8%	志木市
+10.6%	阿武町	+6.9%	鎌倉市	+5.0%	札幌市手稲区	+3.8%	千葉市美浜区	+2.8%	加須市
+10.5%	大阪市北区	+6.9%	小菅村	+4.9%	太地町	+3.8%	瀬戸内市	+2.8%	比布町
+10.4%	さいたま市大宮	+6.8%	箕面市	+4.9%	筑後市	+3.7%	札幌市中央区	+2.8%	清瀬市
+10.4%	阿久比町	+6.8%	富加町	+4.8%	嘉島町	+3.7%	東松山市	+2.7%	北島町
+9.8%	大阪市中央区	+6.7%	葉山町	+4.8%	木更津市	+3.7%	菊陽町	+2.7%	安曇野市
+9.6%	昭和町	+6.4%	吉岡町	+4.8%	広陵町	+3.7%	逗子市	+2.7%	日置市

2010年→2020年の 30-40歳台の残存率

横軸:男

縦軸:女

平均
男-2.3%
女-1.4%



高知市も、これまで20年と、これから20年は違う

309.00km ²	2000年	2010年	2020年	2030年	2040年
計(人)	348,979	343,393	326,545	308,913	284,180
			→ ▲6%	→ ▲13%	
世帯数	145,565	150,857	154,171	149,949	139,084
世帯あたり	2.40	2.28	2.12	2.06	2.05
0-14歳	49,767	45,274	38,125	33,600	29,293
			→ ▲21%	→ ▲26%	
15-64歳 (生産人口)	233,170	212,868	182,962	174,204	148,885
			→ ▲21%	→ ▲22%	
65歳- 高齢者率	64,804 18.6%	79,935 23.3%	98,909 29.4%	101,109 32.7%	106,002 37.3%
			→ +48%	→ +7%	
65-74歳	37,153	38,691	46,144	38,228	44,345
			→ +19%	→ ▲17%	→ 16%
75歳-	27,651	41,244	49,765	62,881	61,657
			→ +27%	→ +22%	→ ▲1%
85歳-	7,182	12,121	18,207	23,699	29,439
			→ +50%	→ +23%	→ 24%

2025年の高知市は？

- 高齢者率は？→**31.3%**(全国より8年早い)！
- 75歳以上は？→**60,248人**(市民**5.5人**に1人)！
 - ヘルパーなど、福祉の担い手は、あとどれだけ必要？
 - 社会保障(医療・介護)費は、いくら増える？
 - 高齢者の健康=地域の資源+資産！
- 生産人口は？→**10年比14%減**⇔後期高齢者**46%増**

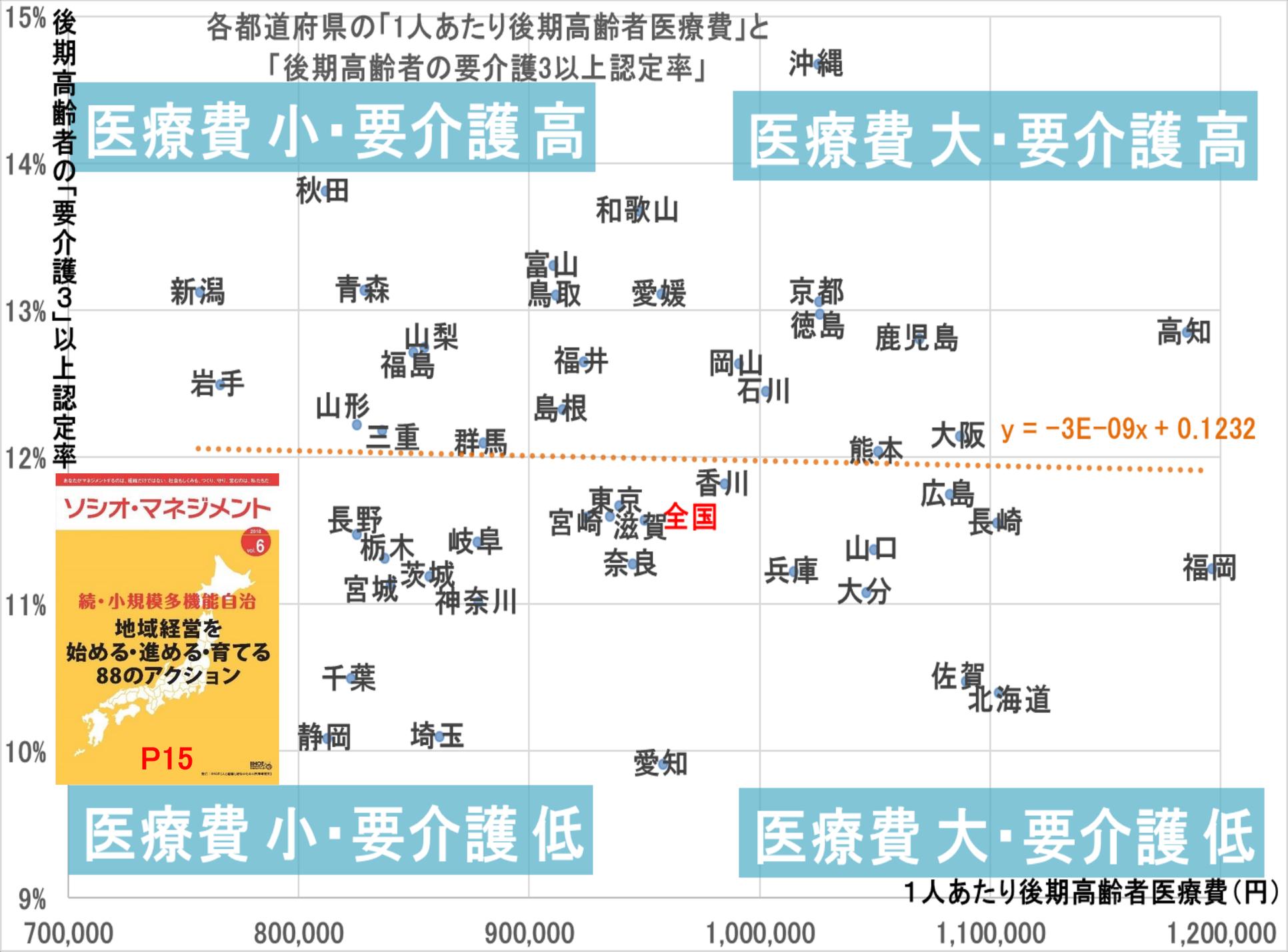
• 市税収入 公共施設等総合管理計画(15年9月)
ハコモノ:学校 住宅 保健福祉など125万㎡
• 既存インフラ(=1人あたり3.7㎡ 全国平均より1割以上多い)
• 道、橋 インフラ 道1961km 橋1743 上水1457+下水1008km
更新 今後40年計9734億円必要=年243億円
→ 人件費⇔直近5年実績(新設含む)170億円=年73億円不足費

- 市債残高は？ 利息は1日いくら？
- 消費税は、いくら必要？

高知市の高齢者・後期高齢者のくらしは？

	2000年	2010年	2020年	2030年	2040年
人口(千人)	348,979	343,393	326,545	308,913	284,180
高齢者	64,804	79,935	95,909	101,109	106,002
後期高齢者	27,651	41,244	49,765	62,881	61,657
人口比	7.9%	12.0%	15.6%	20.4%	21.7%
要介護3以上		5,402:13.1%	6,090:12.2%	7,695:12.2%	7,545:12.2%
<p>要介護3以上 1人1日1万円として年365万円 市負担12.5%=41万円 1605人増=7.3億円増！←どう賄う？所得122億円=四国銀行！ 全国平均(11.2%)まで下げられれば410人活躍+1.8億円負担減！</p>					
高齢者単身	3081+10908	4442+13799	7294+16581	8495+17601	9330+18540
後期高齢者 単身	6,551 1213+5338 23.7%	10,384 1845+8539 25.2%	13,540 3033+10507 27.2%	17,660 4279+13381 28.1%	17,599 4426+13173 28.5%
高齢者夫婦	9,400	11,654	15,088	16,520	17,677
後期 夫婦	1,946	4,150	5,685	7,622	7,710
高齢世帯率	16.1%	19.8%	25.3%	28.4%	32.7%
後期世帯率	5.8% >1/17	9.6% ≒1/10	12.5% =1/8	18.2% >1/6	18.2% ≒1/5

各都道府県の「1人あたり後期高齢者医療費」と
「後期高齢者の要介護3以上認定率」



医療費 小・要介護 高

医療費 大・要介護 高

医療費 小・要介護 低

医療費 大・要介護 低



1人あたり後期高齢者医療費 (円)

高知市の人口・世帯構成の特徴

①人口の総数 & 若手の減少が超高速

+ 高齢者率は全国平均より**8年**早い

・前期高齢者も減少、85歳以上はまだまだ増加

・**世帯人口も独居率も東京並み**、空家も急増！！

→見直さないと負担過重 行事・会議は重ねる & 間引く

②残存率：70代後半以降高い！

⇔10歳未満 & **20代-50代女性低い**

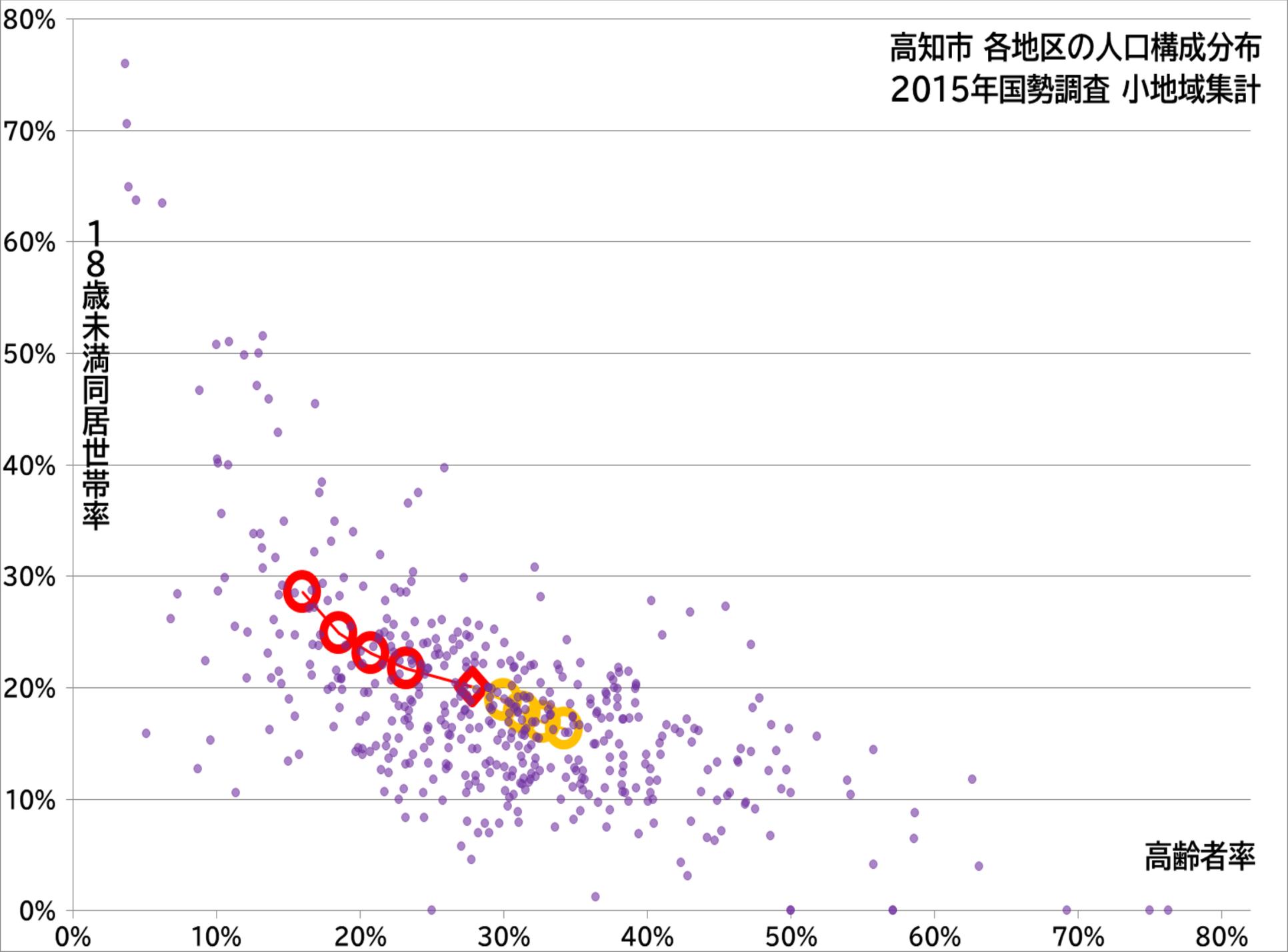
→若者 & 女性の気持ちと力を活かす地域づくりを！

③後期高齢者のみ世帯は8軒に1軒→5軒に1軒に

+ **後期高齢者独居率は東京並み** + **医療・介護最も深刻**

→健康づくり・福祉・防災・生活支援は総力戦で！

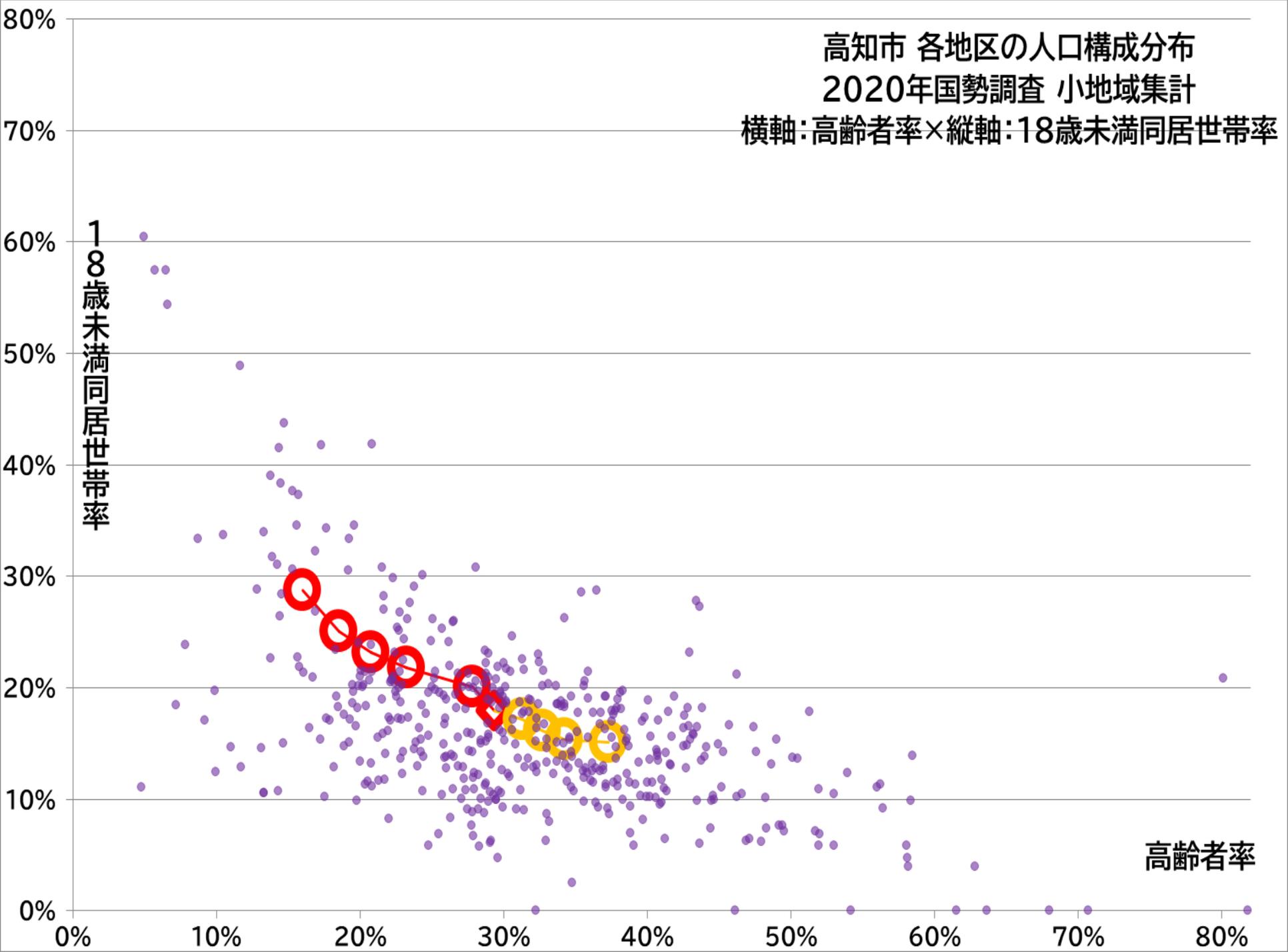
高知市 各地区の人口構成分布
2015年国勢調査 小地域集計



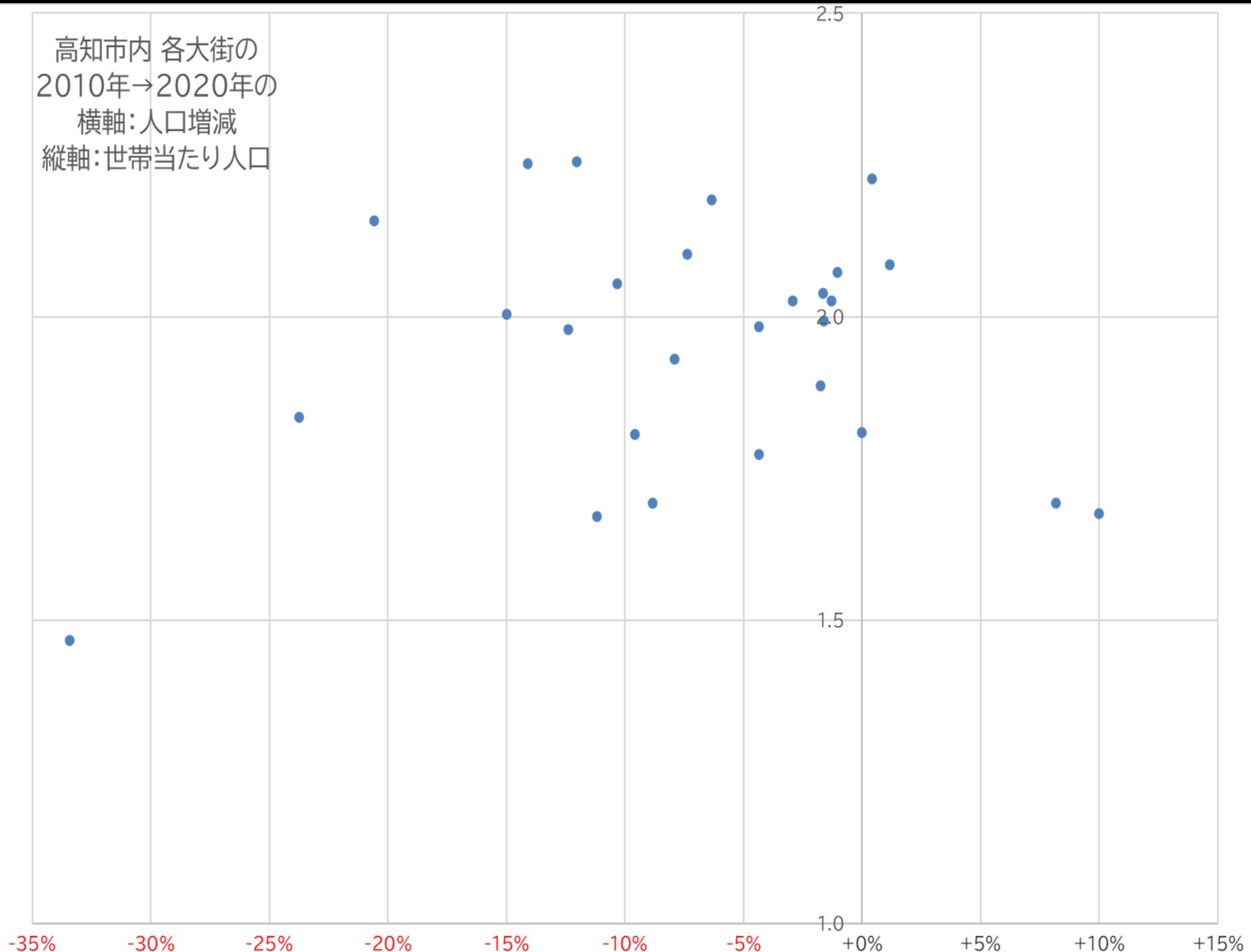
18歳未満同居世帯率

高齢者率

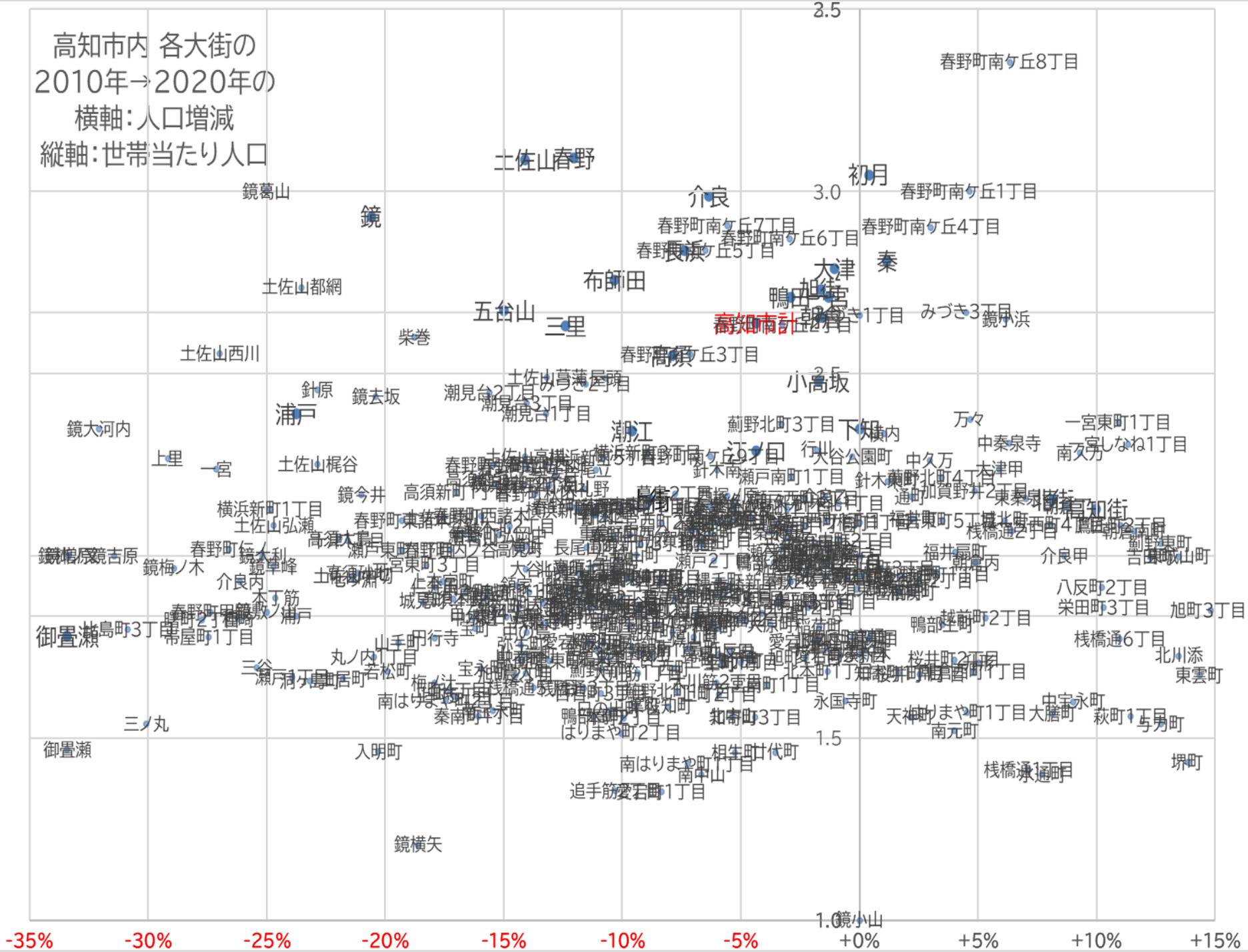
高知市 各地区の人口構成分布
2020年国勢調査 小地域集計
横軸:高齢者率×縦軸:18歳未満同居世帯率

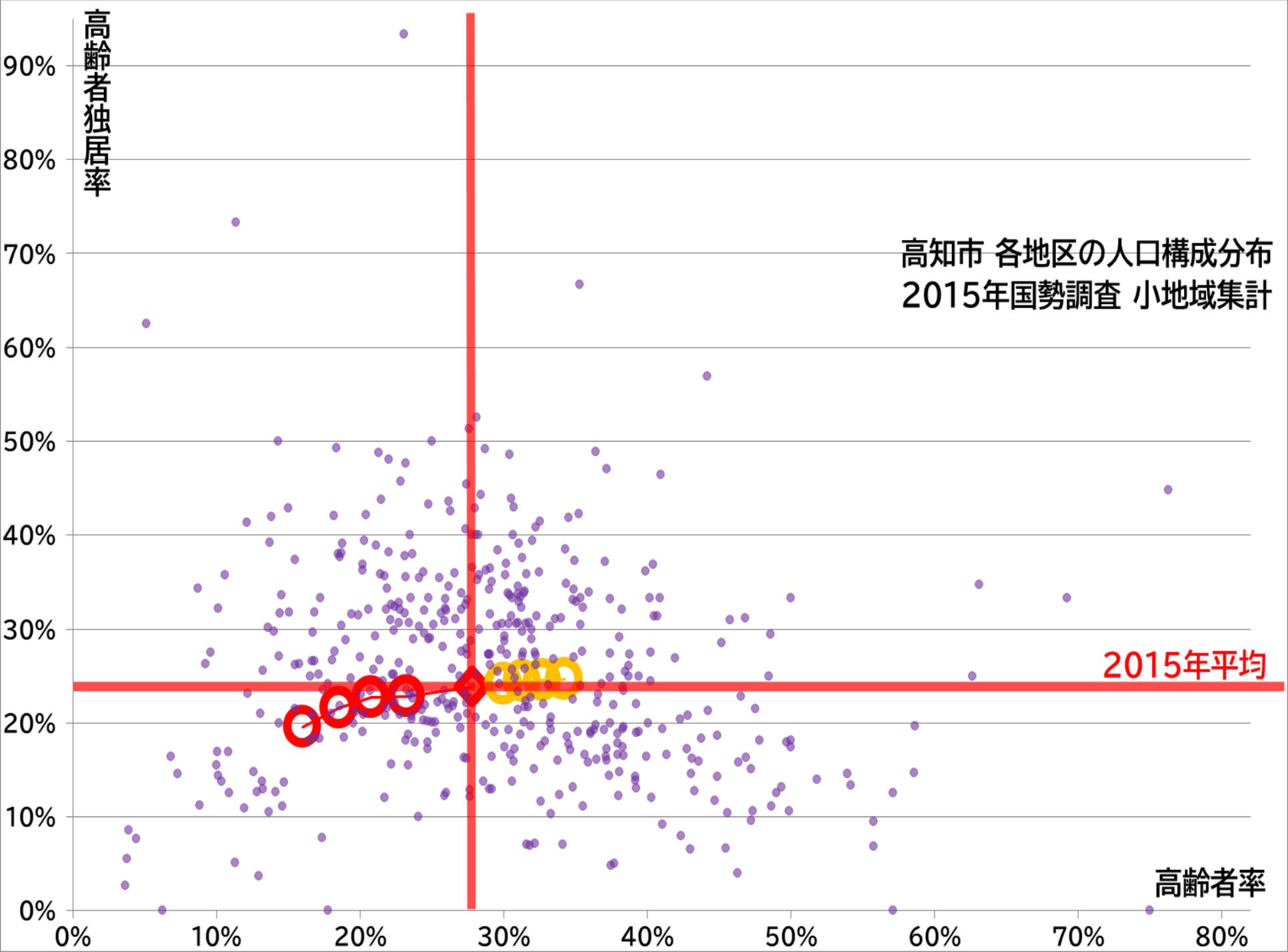


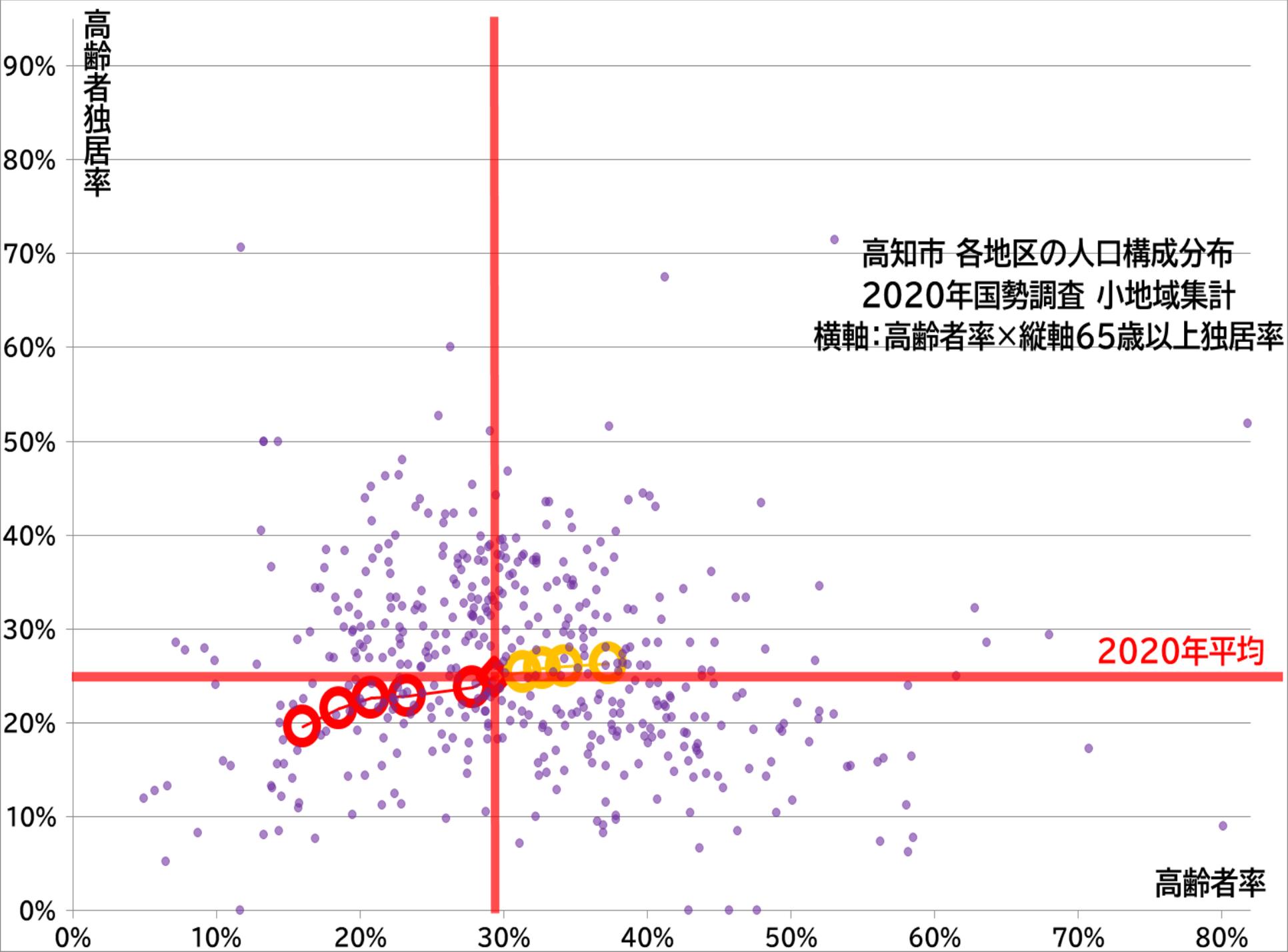
高知市内 各大街の
2010年→2020年の
横軸:人口増減
縦軸:世帯当たり人口

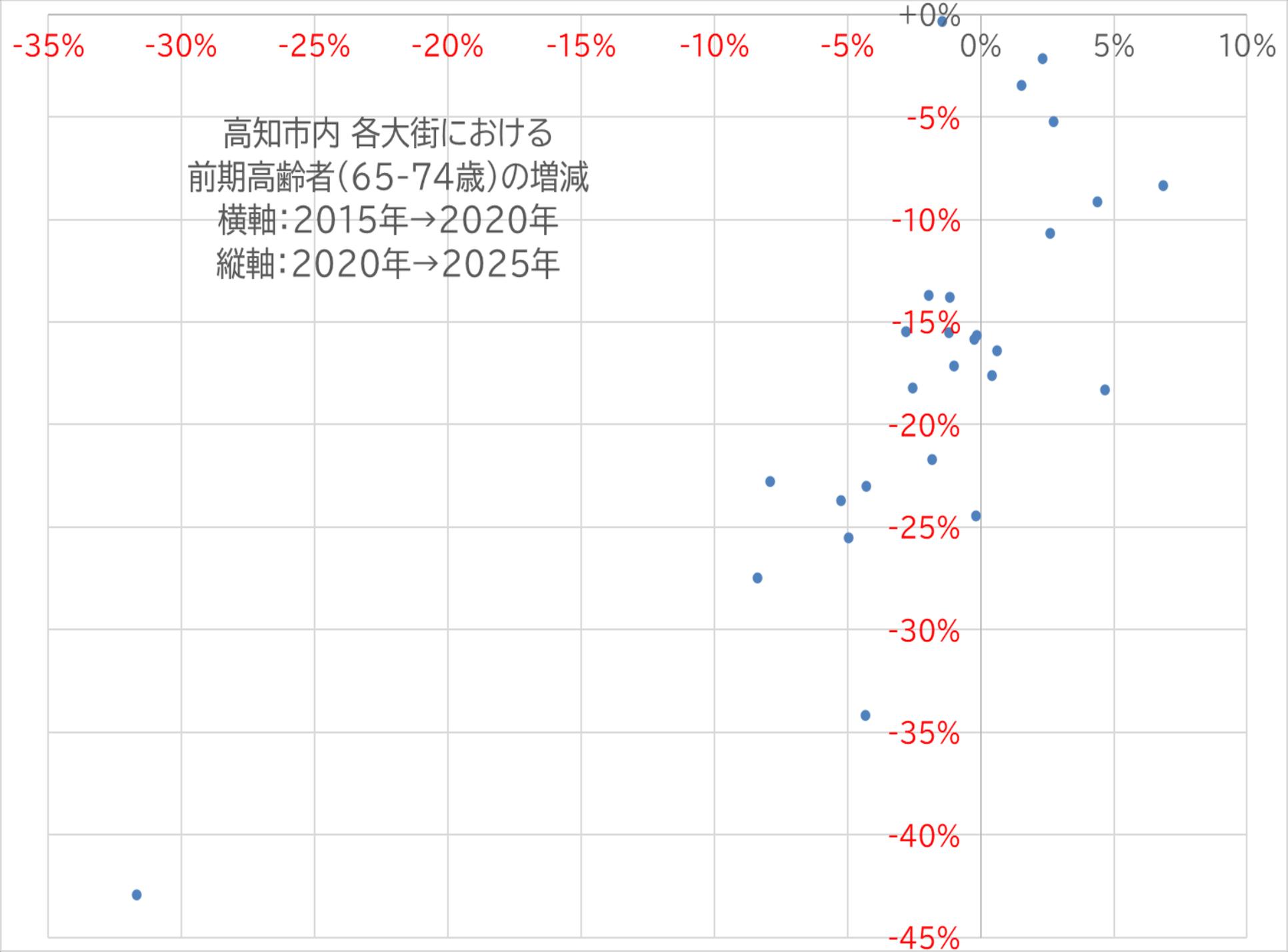


高知市内 各大街の
2010年→2020年の
横軸:人口増減
縦軸:世帯当たり人口









人口より課題が増える時代・社会は、
「これまで通り」では歯が立たない。

「気付かないふり」が、
判断と行動をさらに遅らせる。

課題先進地だからこそ、
課題解決先進地になるには、
チャレンジ(「・・・てみる」)にやさしく。
頭も、心も、柔らかく。

自治会・町内会は、 行事を半減して、事業＝福祉・防災＋経済を！

【現在】

親睦も安全も福祉も行事の連続。。

→地域の住民が気軽に付き合い、日常生活に必要な情報交換や安全確保などを行なうとともに、地域生活をより快適にするため、自主的・自発的に共同活動しながら、まちづくりを進める。

【今後】

「小規模多機能」自治！

→行政機能の集約化を補い、住民減少・高齢化などに伴い必要性が高まる安全・安心の確保のための「適地適作(策)」型の地域づくりを進める。

問題解決（交通安全、防火・防災、防犯・非行防止、資源回収）
生活充実（福祉、青少年育成、健康増進、祭礼・盆踊り、運動会、文化祭など）
環境・設備維持（清掃・整備、集会所管理など）

共通の「基本機能」と 独自の「魅力づくり」

- 最小限の安全・安心の維持
- 文化・伝統の継承
- 経済的な競争力の維持・向上

広報・調整 イベント(祭)からサービスへ、「役」から「経営」へ

もう一步踏み込んで考えるために
• 当たり前ですが、5年経つと、周囲も、自分も、
5歳ずつ年を取る

- できない・難しい・時間がかかることが増える
- 時間は同じな(減る)のに、優先順位が違う
 - 対応力が落ちるのに、突発事項は増える
 - 「残す・減らす・増やす・始める」は冷静に！
- 予防・緩和できることは、始めておく！
- 「団体ごとに行事」ではなく、
「地域のための機能・役割」
 - 「自主防災組織」より「合同災害対応訓練」

→ 地域の変化を見越して、事業と組織の進化を

人口減・85歳以上増に備えるには、
時間の使い方を変えるしかない



・行事の棚卸し

→ますます行事<事業=福祉+経済！

・会議の棚卸し

→時間を最大限に活用するために、

話す・調整するより、現場で動く時間を！

・組織の棚卸し

→会・団体・自主組織の部会は毎年白紙に
(会の数だけ役がある！)

「住民自治協議会」の目的は、
地域の住民(=個人+団体)すべてによる
自治(=決める+担う)を、
協議(≠独断・密議)しながら進める会

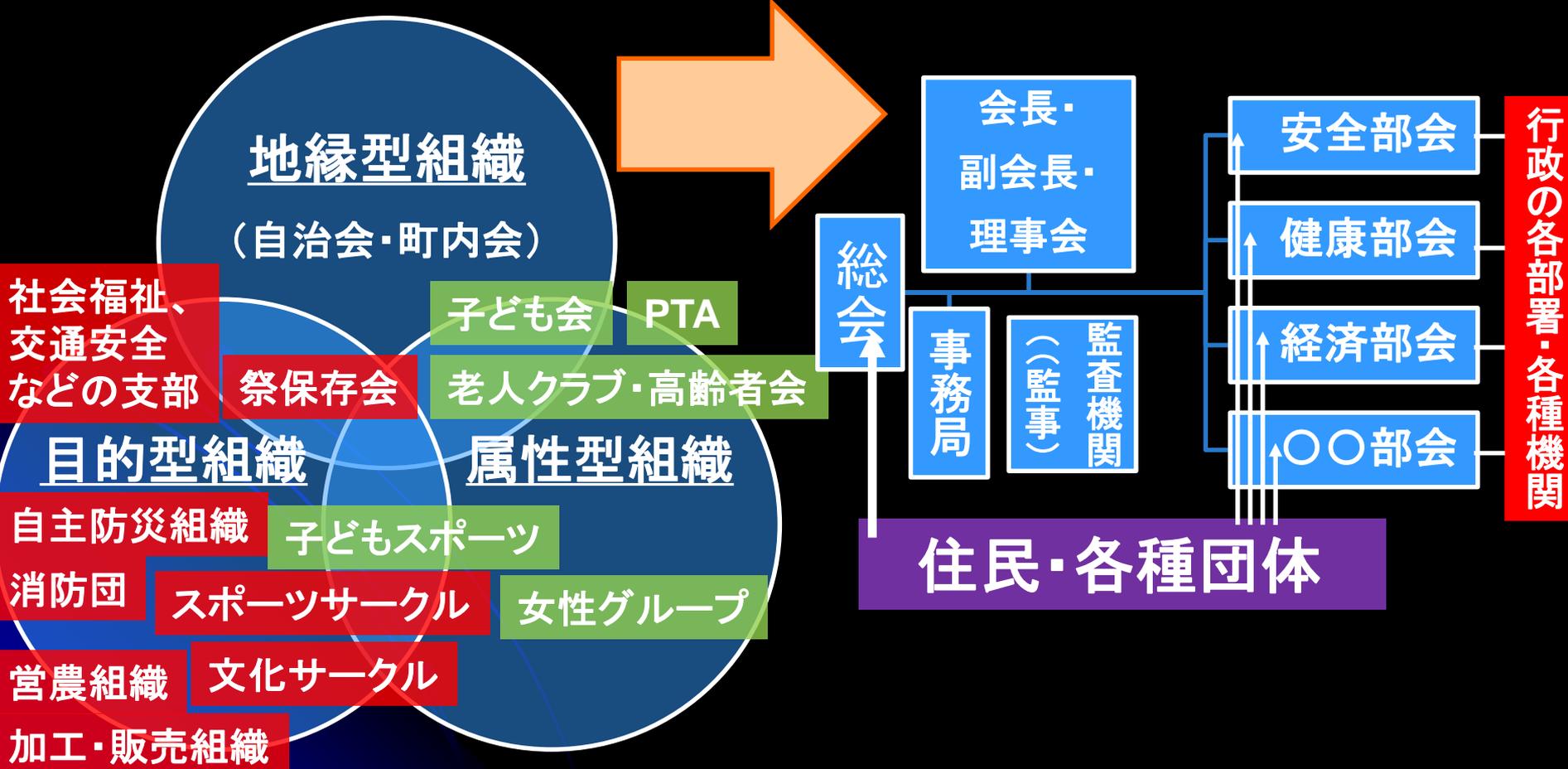


多様な住民の参加を促すためにも、
意見・ニーズを積極的に聴き(=調査)、
実践を通じて育てる体制(=部会)の
継続的な実施+見直しが必須不可欠

多様な団体の併存から、 総力を結集した経営組織へ

おおむね(小)学校区域で
多様な団体が併存
(1世帯1票制)

総力を結集し、課題を自ら解決する
住民自治のプラットフォーム
(1人1票制)



静岡市 全自治会(955)・全連合自治会(78)アンケート

・**高齢者率**95年14%→15年28%→35年34%

独居世帯率:95年30%→15年34%

・**自治会** 最小2戸⇔最大1800戸 加入率:10年86%→18年81%

活動数:「6-10」50%←世帯数多いほど活動多い

主な活動:資源ごみ、葬儀、回覧、清掃、交流、・・ 今後は「防災」

会長 年齢:60代35%・70代48%→減+定年延長+福祉従事者増

任期:2年51%・1年31%⇔在職1年30%・2年16%・10年以上16%

選出:互選49%・輪番18%・選挙13%・指名11%←少ないほど輪番

課題:役員不足、高齢化、負担、若い世代、関心、マンネリ化

・**連合** 最小152戸⇔最大1万戸以上

活動:交通安全、防災、交流、子ども、体育、・・ 今後は「要望・防災・計画」

部会:交通安全、防災、体育は8割以上で設置。防犯、福祉、女性、・・

任期:2年49%・1年15%⇔在職4年21%・2年18%・10年以上16%

課題:若い世代、高齢化、役員不足、女性、自治会の意識差、関心、外国人

・**担い手確保**:負担軽減、手引き・引継書、手当、負担軽減、女性依頼、輪番制、・・

若者:得意なことを任せる、デジタル化、**女性**:対話、規約化、家族働きかけ

工夫:記録、有志の会(まちづくり委員会)、2年制

+ **行事・会議の棚卸し**+「重ねる」、全住民調査、お助け隊、業務委託、・・

静岡の自治を変える第一歩

全自治会
全連合自治会
アンケート結果報告

静岡市

明るく
暮らし
ふれあいの
まちづくり

役員の仕事
は地域の
発展に
欠かせない

静岡市
静岡市自治会連合会

真地(まーじ)団地自治会(那覇市)

- 1981年開設の市営住宅、400世帯
- 車両部で買物支援
「移動も寄り道も生きがい」、今後は役所にも！
- 2011年度に「地域福祉部」新設！
「第1次福祉計画」(11-13年度):
見守り、活性化、運行、資金造成
- 見守り:同棟の支援者、新聞・宅配も協力
- 木曜:「ふれあいデイサービス」(14-16時)
- 金曜:「百金食堂」(100円昼食会)
- 土曜:カラオケ！

長崎市内でのお取り組み事例(敬称略、順不同)

【鶴の尾】「入院お助け袋」

【上長崎】「安心カード」消防・救急に相談し独自の項目設定

【西北】ウォーキング時に防災地図点検、まちづくり協力隊

【深堀】災害時自治会長防災マニュアル、遠隔地AED
避難時は「2食＋薬2日分＋毛布等」持参

【土井首】全部会合同交流会＋住民調査実施→事業検討
医師との座談会、認知症サポーター、こども会議、・・

【茂木】設立7年後に計画見直し必要→住民調査

【南部】青年会議

【戸町】4部会合同部会、ワクチン接種予約お助け隊

【横尾小校区】カレンダー 児童の絵画など！

【西城山&福田小校区】年賀ポスターを児童がデザイン！

宗像市内でのお取り組み事例(敬称略、順不同)

【**広陵台1**】420人、70歳以上140人 安否確認訓練:玄関に反射テープ

【**葉山**】1400人・650戸 高齢42% 防災委 隔月開催

→防災マップ 高齢独居、要支援者明記+警戒区域内世帯「防災リスト」

【**東郷村**】自治会単位防災地図+タイムライン作成←まちあるきで現地確認

【**自由ヶ丘Co**】部会統廃合、区長会位置付け←役員負担軽減、業務スリム化

5部会1委員会→区長会(独立)、安全環境、青少年育成、健康福祉、広報委

+ジェンダー平等推進会+大人・子ども連携会議、部会連携会議

【**自由ヶ丘南第1**】315戸 高齢54% 役員も「しんどい」→全面見直し着手

人口構成推計提示+全住民調査→餅つき+文化祭廃止、

住民支援班・支援連携協設立、新行事検討委設置、80歳以上等役員免除

【**岬Co**】1940人、高齢40% 地区選出総会代議員数&運営委員数改定

【**東郷Co**】4690人、高齢26% コミュニティ事業検討会

→夏・秋祭合同開催、新春の集い廃止、「ダメなら元に戻せばいい」

【**赤間西Co**】こども110番の家 駆け込み訓練→継続意向90%!

小中学生同居世帯に米5kg配布、盆踊りに代え写真供養、エア行事で継承

【**吉武Co**】カレンダー作成&配布

静岡市内でのお取り組み事例(敬称略、順不同)

【秋山町】 年間カレンダー、報告5年分、月次定型業務

- 職種分掌: わかりやすい担当名、目的明記、実務内容理解
- + fb開設、親子クッキング、クリスマス会など若手対象行事
- 「サラリーマンでもできる自治会長」!

【丸子新田】 ・世帯主年代等実態アンケート

- 「75歳以上が5割超の組」3割、「74歳未満10世帯未満」4割
- (組長・婦人部を除く)運営委・体育部・防災委 免除提案

【広野】 町内会版 洪水・浸水資料: 市防災マップから抽出

- 22年台風15号後、実際の浸水情報を地図化し相違発見!
- 22年12月4日 防災訓練で共有
- 「浸水・洪水資料」拡充: 給水車配置、ごみ集積場所明記

「若い人」を巻き込むなら
「若い人」の都合も考える！

早く決める、文句言わずまかせる

子ども行事と連動する！

スポ少、おけいこ、PTAとの連携

料理好きな女性は活躍する！

伝統料理の勉強会は、

地域の先輩との交流機会！

次の10年に求められる自治組織の機能？

・人口構造の見通し(予測)をつくる！

→何年後までにどうなりそうかを見通す

・全住民調査で「事業・サービスへの評価」と「困りごと・不安」「これなら手伝える」確認！

→部会メンバーの希望<住民の需要！

+ 提供できる事業を、少しずつ積み重ねる

・部・部会は、継続より進化・再編を！

→①被災者支援訓練 ②子ども地域参加
③料理で女性の世代間交流 ④「夜」行事

「加茂地域づくり調査」(2012・H24年)での

「満足度・重要度」を再確認すると

地域の付き合い

不安・悩みの相談

草刈り・河川清掃

子どもの安全

美化・保全(植栽・側溝清掃)

子育て相談ができる人・場

消防・防災

保護者同士の交流

防犯

農地・山林の維持管理

広場の維持管理

農林業・特産物の振興

まつり・イベント

地域での収益事業

広報

生涯学習

敬老会・子ども会など行事

スポーツ

健康体操・講座

加茂町全域スポーツ大会

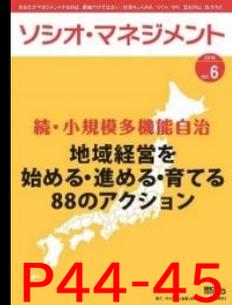
高齢者支援

歴史・文化の保全管理・活用

障害者支援

伝統文化・芸能の継承

結婚対策



雲南市の地域自主組織のすごさ

- 「公民館」から「地域交流センター」へ
 - 共益的な生涯学習施設から、住民自治の拠点へ
 - 多様な主体の「総働」による「小規模多機能自治」
 - 行政機能縮減を補う「適地適作(策)」の地域づくり
 - 幼稚園放課後に住民主導で預かり保育(海潮)
 - 旧・農協で産直市&100円喫茶(中野・笑んがわ市)
 - 水道検針を受託し毎月全戸訪問(鍋山)
 - 共通の「基本機能」と独自の「魅力づくり」
 - 最小限の安全・安心をどう維持するか？
 - 文化・伝統をどう残すか？
 - 経済的な循環・競争力をどう維持するか？
- 年2回の「自慢大会」と課題別「円卓会議」で事例共有

「自治会・町内会長・地域役員引き継ぎ帳」をつくろう！

懸案事項と、対策のヒント

- ・後期高齢者世帯見守り：役員勉強会？
- ・民生委員：後任！
- ・健康づくり：試行
- ・高齢退会者対策
- ・

範囲 ○町内

◇番から▽番まで
世帯・人数

○軒 □人(加入)

兼任・併任の役割

- 会支部長
- 小 地域委員
- ◇協 委員

重点事項と対策

- ・救急情報キット：全戸実施済(毎年更新)
- ・○祭：◇部会担当
- ・
- ・
- ・

組織・部会名	会議 時期・対象	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
全市・連合会	役員会 4回												
三役会	第3木19時 三役												
○部会 △部会 ◇部会									○祭				
				全町清掃 植花						全町清掃			
				救急情報更新									
				サロン → → → → → → → →									



小規模多機能自治を始める・進める・育てる民官の主なアクションと工程

	準備 →	導入(~50%) →	全域+拡充	
知る・学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ◆●アセスメントで過去→未来の推移を把握 ◆●人口・世帯構成、財政、職員数の推移 ◆●住民・議員対象の勉強会 ●行事・会議・組織の棚卸し→全戸配布 ●中学生以上全住民調査→報告会・意見交換 ◆施策アセスメント→トップを本気に 			
備える	<ul style="list-style-type: none"> ◆基本方針:姿勢・方針→幹部に邪魔させない ◆施策体系整備:計画・要綱→10年工程表 ◆地域運営組織設立促進:説明会、疑問・不安解消、地域アセスメント集計→共有 ◆公民館等を地域自治拠点として「多機能」運営 基本方針、防災・バリアフリーなどから整備 ●地域アセスメント→行事・会議共有 ●意思決定・事業実施体制整備 議決機関の人員構成←実力重視！ 事務局員 任命→就業規則、目標など事前合意 	<ul style="list-style-type: none"> ◆全庁体制 管理職級+担当者級 ◆支所など地域担当による支援 →●事務共有、事業見直し →●女性役員増 ●会議抄録の広報掲載 ◆進捗確認→制度・施策改善 		<ul style="list-style-type: none"> ◆●地域代表制担保 ←住民投票で信任 →行政と包括協定
育てる	<ul style="list-style-type: none"> ●◆住民は「お客様」ではなく「株主」 人口・世帯、財政、職員数、公共施設、業務費用 ●◆地域運営組織同士の学び合い・磨き合い 自慢大会、課題別円卓会議、相互視察 	<ul style="list-style-type: none"> →◆若者チャレンジ支援施策と連動 ●◆個人情報保護法にもとづく体制 「手引き」、「福祉・備災カード」 ◆資金:補助、委託、ふるさと納税、小商い ◆発信・事務支援 ◆連携・協働支援 ◆地域担当職員制 ◆行政職員が地域役員に ●活動・事業の質的充実 ●小商い ●半期ふりかえり、組織見直し ●会議年間予定、重要議題は予め住民投票 		<ul style="list-style-type: none"> ◆●地域経営研究所 ◆地域貢献企業優遇

本日のふりかえりに、「ソシオ・マネジメント」 第3号・第6号・第8号 ご活用ください！

